

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）の溶接安全管理審査の状況に係る
面談

2. 日時：令和元年12月4日 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門
嶋崎管理官補佐、福永総括係長

東京電力ホールディングス（株）

原子力運営管理部 保安管理グループ 担当

5. 要旨

○令和元年10月23日の原子力エネルギー協議会との面談を受けて、東京電力ホールディングス（株）から、これまでに申請した柏崎刈羽原子力発電所等の溶接安全管理審査の着手状況について個別に確認したい旨の申し出があり、面談を行った。

○原子力規制庁から資料1に基づき、以下について説明した。

- ・これまでに溶接安全管理審査申請を受け、評価にまで至っていないのは16件。
- ・このうち審査の実績のあるものは10件。
- ・審査未着手のもの（6件）のうち年度内（施行日前日まで）に審査予定のないものは4件で、これらの手数料については経過措置の対象と認識。

○東京電力ホールディングス（株）から、原子力規制庁の説明について理解した旨回答があった。

6. その他

資料1 （原子力規制庁提示資料）溶接安全管理審査の状況